

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
TEL 096-234-2447(内線331)
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

鳴く声は、命の燃える音に似てー

葉室 麟著 / 『蝸ノ記』



祥伝社

小説

豊後羽根藩の檀野庄三郎は、城内で刃傷に及んだが辛くも切腹を免れ、幽閉中の元郡奉行、戸田秋谷の元へ遣わされる。秋谷は7年前に不義密通を犯した廉で、家譜編さんと10年後の切腹を命じられていた。庄三郎は秋谷の清廉さに触れ、その無実を信じるようになるが…。命を区切られた男の、気高く凄絶な覚悟を描き上げた感動の時代小説。

故郷を知る「熊本学」の決定版！

岩本 税著 / 『熊本県謎解き散歩』



新人物往来社

娯楽教養

ふるさと火の国の「熊本学」の決定版。知っているつもりでも、案外知らないことがいっぱい。熊本県って、奥が深いんです。熊本県の歴史や地理、人物や産業、名所や自然などについて、謎解きするように楽しく解説しています。熊本県のいい所を、必ずや再発見できますよ。もちろん、甲佐町もちゃんと出てきます！。読んでみてはいよいよ！。

孫家三代海峡物語、ここに完結

佐野 眞一著 / 『あんぱん 孫正義伝』



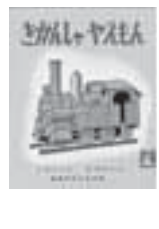
小学館

一般書

佐賀県の朝鮮部落で、在日3世として生を受け、泥水をすすするような貧しさを体験した孫正義氏は、いかにして身を起こしたのか。事あるごとに民族差別を受けてきたにも関わらず、なぜ国を愛するようになったのか。なぜ震災以降、「脱原発」に固執するのか。著者の圧倒的な取材力で浮かび上がってきた「孫正義」という男の過去と現在。

年をとってしまった機関車の物語

岡部 冬彦絵 / 『きかんしゃやえもん』



岩波書店

児童書

1959年の出版以来、長い間愛され続けている、すてきな絵本。すっかり年をとってくたびれてしまった機関車の「やえもん」。くず鉄になってしまうかもしれないということになった運命やいかに！。「しゃっしゃっしゃっしゃっしゃくくくくくく」と怒りながら走る姿は、大人には懐かしく、子どもには新鮮で、読み聞かせにもおすすめの1冊。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

本 稿を依頼されたとき、ドキッしました。何を選んだらいいかと思ったからです。しかし、引き受けた以上は、「コレッ！」というのを難行苦行のうえ選びました。それが、「サクリファイス」です。

これは、「自転車」をテーマにしています。ママチャリやケイリンの自転車ではありません。「自転車ロードレース」なのです。ロードレースは、日本では必ずしもなじみ

今月の案内人



市下 克幸さん
〔下横田区〕

のあるスポーツではありません。なのに「おすすめ」なのは、この小説が面白かったことに他なりません。ロードレースに興味が無くとも、

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『サクリファイス』(近藤 史恵著)

勝つことを義務づけられた「エース」と、それをサポートする「アシスト」が冷酷に分担された世界、自転車ロードレース。青春ミステリーの逸品。第10回大藪春彦賞作品。

そのことを知らなくとも、マイナス要素にはならなかったのです。

この小説は、ロードレースの世界では脇役の「アシスト(風除けの選手)」が主人公です。エースの活躍を控えの選手の目から見る、この視点が面白いと感じました。

この小説は、スポーツ小説(といっても、スポ根ものではない)であり、青春小説でもあります。さらに、ミステリー仕立てにもなっています。ですから、話の筋には触れないことにします。

この小説は、さらに「エデン」、「サヴァイブ」と三部作になっています。これもおすすめです。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-2447(内線331)

✉ klg110@town.kosa.lg.jp

◀第15回町公民館大会 山出・横田が実践発表

2月26日(日)町生涯学習センターで、第15回甲佐町公民館大会を開催しました。

「地域住民の参加と協力による公民館活動」をテーマに、町内公民館関係者などが参加。実践発表では、2つの公民



▲天草市社協事務局の福本さんによる福祉関連講演会も開催

館が発表。山出公民館の渡邊國忠公民館主事は、「地域の健康管理を第一に、年間活動で交流し、地域づくりと活性

▶町公民館からのご案内

公民館自主講座学習発表会

- 開催日時 4月21日(土)午前9時30分
- 会場 町生涯学習センター・ホール、ギャラリーモール
- 内容

【ステージ発表の部】キッズダンス、相撲甚句、フラダンス、3B体操、町民コーラス、社交ダンス、レクリエーションダンス、オカリナ、大正琴、健康太極拳、お手玉ジャグリング

【展示発表の部】ステンドグラス、版画、書道、生け花、押し花、パッチワーク、押し絵、絵画、水墨画ほか

多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-1111(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

化を図っている」と発表。横田公民館の田上文蔵区議員は、「区民の親和と住みよい横田を目標に行事に取り組み、公民館新設には全世帯の協力で完成した。今後は後継者の育成を図りたい」と述べました。



▲田原公民館で開催された講座「甲佐の歴史について」

公民館出前講座 「甲佐の歴史について」

3月23日(金)田原公民館で、出前講座「甲佐の歴史について」を同区老人会が開催しました。町文化財保護委員の久米壯亞さん(麻生原区)を講師に迎えて学習。参加者14人。

町の歴史を勉強。講座を通してのふるさとに関する新たな発見に、参加者は熱心に耳を傾けました。

受講後は、昼食を取りながら、戦時中の乙女地区の様子や田原にあった石仏の話、また、近所の小学生の話などで盛り上がり、地域での楽しいひとときを過ごしました。

大きな板碑についての説明や地名の由来、官道ではなかったかと思われる乙女台地の話など、地元の歴史を中心に本

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

甲佐町人権教育講演会を開催

3月3日(土)町生涯学習センターで、平成23年度甲佐町人権教育講演会を開催し、徳島県同和地区青少年団体連絡協議会「止揚の会」の大湾昇さんを講師に迎え、「出会いと表現」と題して語っていただきました。

講演「出会いと表現」から

皆さんはある事柄について「知らない」ことが、どんな問題を引き起こすか考えたことはありますか。例えば、同和問題に無知であれば、誤った情報も信じてしまい、偏見を持ってしまい

ます。偏見が言葉や行動に表れると、差別になります。すなわち、世の中には無知が助長する差別があるのです。

だからこそ、「知らない」を「知っていく」に変えることが、差別を無くす手段だと信じています。「知らない」ことに気づいた瞬間に、自分を正せるかどうかだと思います。

僕はある講演会で、自分の家族のことを大切に思っている子どもと出会いました。そこで、家族の絆や普段の幸せなどを情報として伝え、学んでいくことが現在の人権学習に足りない部分ではないかと気づかされました。報道される悲惨な事件事例は、ゴシップ的

に伝えることに偏ってないでしょうか。これが負の遺産として続き、人権学習に負のイメージを持ってしまうのではないか。それより、プラスの情報を出していくことが大事です。人間が生きていくには辛いことも多いけど、その何十倍も幸せがあることを学んでいくことが、本当の人権学習だと思います。

今まで「無いもの」としていた課題を「有るもの」とすると必ずしんどい瞬間がありますが、うやむやにすませるより後で必ずすっきりします。人権問題をうやむやにしてきた結果、差別を助長する世の中をのこしてきたのではないのでしょうか。

外へ出る楽しみや喜びを見つけて「閉じこもり」を予防しましょう

❖ 閉じこもりは寝たきりの原因

寝たきりや重度の介護が必要になった高齢者の4人に1人は、特にけがや病気はないのに、徐々に生活機能が低下して関節疾患や転倒・骨折につながってしまった人です。

その原因として注目されているのが、閉じこもりです。

「外が寒いので」、「特に外出する用事もないので」といった理由で外出をひかえた結果、筋力が低下して転倒・骨折したり、周囲への関心が薄れたりして知的活動が低下することで、認知症が発症しやすくなるといった悪循環を招いているのです。閉じこもり予防は寝たきり予防ととらえ、外へ出る楽しみや喜びを見つけましょう。

❖ 1週間外出なしは閉じこもり

閉じこもりは、家の外に出られる状態であるにもかかわらず、日々の行動範囲が家の中から庭先かぐらいいで、週に1回程度も外出しない状態のことをいいます。

昨年と比べて、外出頻度が減少している場合は、要注意です。知らないうちに、閉じこもりになる可能性があります。

❖ 生活動作から見つけて予防

自分の生活などを振り返って、該当する項目をチェックしましょう。

□ 1日3食、バランスに気を付けて食

【健康への関心】

- 事をしている。
- 運動や体操、散歩などで、体を動かすようにしている。
- 体や歯の定期健診をうけている。
- かかりつけ医がいる
- 【家庭での役割】
- 掃除、洗濯、食事の仕度などをして
- いる。
- 年金や預金などのお金を管理している。
- 家業の手伝いをしている。
- 庭の手入れや、食料品などの買い物
- をしている。
- 【社会・地域への参加】
- 相談したり、相談に乗ったりする友人・知人がいる。
- 地域の活動や催し、老人クラブなどに参加している。
- ボランティア活動に参加している。
- 世の中の動きや出来事に関心があり、新聞なども読んでいる。

【趣味・活動への意欲】

- 取り組んでいる趣味や、楽しみにしていることがある。
- おしゃれに気を配っている。
- 習い事をしている。
- 同世代以外とも話す機会がある。
- 4つのテーマの中で、該当する項目が0個だったり、少なかつたりしたテーマはいくつありましたか。
- どのテーマも、万遍なく該当する項目を増やしていくことが大切です。項目が増えることで、人や社会との関わりも同じように増えていきます。

❖ 外出を通して上げる生活の質

閉じこもり予防は、外出頻度の増加が目的ではありません。地域や社会における役割を担った結果、外出が増えて生活全般が活性化され、高齢者の生活の質が高まることが目的です。

周りの皆さんは、外出する機会の支援や家庭内での役割、仕事を通じた健康維持、生きがいづくりに協力していくことが大切です。

【暮らしの中のお出かけポイント】

- ・ 地域の活動や催しの参加
- ・ 趣味のグループや同好会での交流
- ・ 地域社会に根ざした仕事、経験や知識を活かしたボランティア活動
- ・ 介護予防事業などへの参加
- ・ 食品や消耗品の買い物に出掛けての顔なじみ作り
- ・ 空いた時間の散歩

あゆみだより

外出

このコーナーでは、毎月、町保健福祉センター職員である保健師、看護師、社会福祉士が、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
古閑 裕子 保健師

テーマは、「閉じこもり予防」について。寝たきりや介護が必要な状態になる高齢者の原因の一つに、閉じこもりの生活による悪循環が挙げられます。閉じこもり予防と外出することの大切さについて、古閑保健師がお知らせします。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



宮地 陽人 くん (1歳)

父・亨介さん 母・優子さん
(岩下一区)

のびのびと
元気に育ってください。

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？。写真掲載のお申し込みは、町保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町保健福祉センター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711(直通)
✉kosa@drive.ocn.ne.jp

Child-Care

4月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186	
2日(月)	入園式

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013	
2日(月)	入園式

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519	
3日(火)	入園式

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947	
5日(木)	入園式

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789	
8日(日)	入園式

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305	
---	--

9日(月)	子育て支援センター開所式
11日(水)	お散歩
13日(金)	風船遊び
16日(月)	ままごと遊び
18日(水)	誕生会(要予約)
21日(土)	お見知り遠足
23日(月)	シール遊び
25日(水)	こいのぼり作り
27日(金)	こいのぼり作り

育児相談(月～金曜日)

体験保育(午前9時30分～正午)

4・5月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月・7か月児健診

4月19日(木) 午前9時

5月17日(木) 午前9時

+ 10か月児教室

4月20日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

5月8日(火) 午後1時

+ 3種混合予防接種

4月6日(金) 午後1時30分

5月1日(火) 午後1時30分

5月24日(木) 午後1時30分

+ BCG予防接種

5月15日(火) 午後1時30分

+ 日本脳炎予防接種

4月16日(月) 午後1時30分

4月17日(火) 午後1時30分

4月18日(水) 午後1時30分

5月9日(水) 午後1時30分

5月10日(木) 午後1時30分

5月11日(金) 午後1時30分

5月29日(火) 午後1時30分

5月30日(水) 午後1時30分

+ 甲友会

5月16日(水) 午前10時

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町保健福祉センター
・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711(直通)

✉kosa@drive.ocn.ne.jp

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。